

平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月4日

上場会社名 西日本鉄道株式会社 上場取引所 東・福  
 コード番号 9031 URL http://www.nishitetsu.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 倉富 純男  
 問合せ先責任者 (役職名) 総務広報部広報課長 (氏名) 三島 二郎 (TEL) 092-734-1217  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	266,331	1.9	17,989	38.7	17,669	39.2	12,116	47.3
27年3月期第3四半期	261,354	2.1	12,974	△12.6	12,693	△11.3	8,227	△5.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 12,376百万円( 7.0%) 27年3月期第3四半期 11,562百万円( △0.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	30.68	30.56
27年3月期第3四半期	20.83	20.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	470,786	152,562	31.7
27年3月期	472,734	143,181	29.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 149,083百万円 27年3月期 139,922百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	4.00	7.00
28年3月期	—	3.50	—		
28年3月期(予想)				3.50	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	361,100	△0.7	21,500	16.5	20,500	13.0	13,500	30.1	34.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年3月期3Q	396,800,930株	27年3月期	396,800,930株
28年3月期3Q	1,914,485株	27年3月期	1,871,940株
28年3月期3Q	394,909,001株	27年3月期3Q	394,914,401株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)

平成 28 年 3 月期の個別業績予想 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円      %	百万円      %	百万円      %	円 銭
通期	140,000    △1.1	13,600     11.8	10,100    29.5	25.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) セグメント別損益概況	11
(2) 数量等(連結)	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新興国等の経済減速による影響の懸念があるものの、企業業績や雇用情勢の改善が継続し、また、訪日外国人の増加等もあり、緩やかな回復基調の中で推移しました。

当第3四半期連結累計期間の営業収益は2,663億3千1百万円（前年同期比 1.9%増）、営業利益は179億8千9百万円（前年同期比 38.7%増）、経常利益は176億6千9百万円（前年同期比 39.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は121億1千6百万円（前年同期比 47.3%増）となりました。

各セグメントの業績は次のとおりです。

## (運輸業)

鉄道事業及びバス事業で、消費増税の影響の一巡や訪日外国人の増加等による定期外収入の増加に加え、バス事業での貸切収入の増加等により、運輸業の営業収益は656億9百万円（前年同期比 3.6%増）、営業利益は、軽油価格の下落による動力費の減少等もあり65億4千7百万円（前年同期比 62.9%増）となりました。

なお、旅客人員は鉄道事業で 2.7%増（前年同期比）、バス事業（乗合）で 0.8%増（前年同期比）となりました。

## (不動産業)

住宅事業で、戸建の販売区画数増加等により、不動産業の営業収益は376億4千万円（前年同期比 4.1%増）、営業利益は、賃貸事業での改装効果等もあり、65億7千3百万円（前年同期比 23.7%増）となりました。

なお、分譲販売区画数は318区画（前年同期比 47区画増）となりました。

## (流通業)

ストア事業で、レガネットガーデン福津等の前期に建替・改装した店舗の増収があったほか、新規店舗の寄与等により、流通業の営業収益は613億2千5百万円（前年同期比 1.6%増）、営業利益は、西鉄ストア等で粗利率が改善したこと等もあり8億5千3百万円（前年同期比 210.4%増）となりました。

## (物流業)

国際物流事業で、海運貨物の取扱高が増加したことや、海外子会社での為替変動による円換算額の増加等により、物流業の営業収益は648億3千万円（前年同期比 2.7%増）、営業利益は19億1千3百万円（前年同期比 21.1%増）となりました。

なお、国際貨物取扱高は航空輸出で 5.6%減（前年同期比）、航空輸入で 1.0%減（前年同期比）、海運輸出で 10.1%増（前年同期比）、海運輸入で 10.4%増（前年同期比）となりました。

## (レジャー・サービス業)

ホテル事業で、訪日外国人の宿泊増加や客室単価の上昇等により、レジャー・サービス業の営業収益は286億8千9百万円（前年同期比 0.9%増）、営業利益は16億円（前年同期比 5.3%増）となりました。

## (その他)

車両整備関連事業や建設関連事業での受注減等により、その他の営業収益は313億2千1百万円（前年同期比 9.7%減）、営業利益は1億1千万円（前年同期比 76.6%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

資産は、販売土地及び建物や、建物及び構築物等の有形固定資産が増加した一方、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ19億4千8百万円減少し、4,707億8千6百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べ113億2千9百万円減少し、3,182億2千3百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ93億8千1百万円増加し、1,525億6千2百万円となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の状況を踏まえ平成27年11月5日公表の内容から変更しています。

営業収益につきましては、鉄道事業及びバス事業での収入の増加があった一方、国際物流事業での売上見通しの修正等により、前回予想を下回る見込みです。

営業利益及び経常利益につきましては、運輸業での増収に加え、動力費の減少等もあり、前回予想を上回る見込みです。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、経常利益の増加に加え、米国における集団民事訴訟に関する和解金の一部返戻金等による特別利益の増加等もあり、前回予想を上回る見込みです。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

## 会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)  
等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しています。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しています。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っています。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っています。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58—2項(4)、連結会計基準第44—5項(4)及び事業分離等会計基準第57—4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しています。

この結果、当第3四半期連結累計期間の損益及び当第3四半期連結会計期間末の資本剰余金に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	29,109	30,663
受取手形及び売掛金	40,714	31,433
販売土地及び建物	20,807	24,535
商品及び製品	3,647	4,187
仕掛品	621	2,343
原材料及び貯蔵品	1,932	1,992
繰延税金資産	2,977	1,506
その他	4,874	5,467
貸倒引当金	△179	△200
流動資産合計	104,505	101,929
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	164,518	166,849
機械装置及び運搬具(純額)	18,230	16,806
土地	101,620	101,706
建設仮勘定	26,672	27,090
その他(純額)	7,374	7,924
有形固定資産合計	318,416	320,377
無形固定資産		
のれん	177	240
その他	4,408	4,129
無形固定資産合計	4,585	4,370
投資その他の資産		
投資有価証券	32,762	31,132
退職給付に係る資産	1,734	2,072
繰延税金資産	5,773	5,258
その他	5,428	6,109
貸倒引当金	△473	△463
投資その他の資産合計	45,226	44,108
固定資産合計	368,228	368,856
資産合計	472,734	470,786

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,944	34,184
短期借入金	37,443	36,654
1年内償還予定の社債	10,000	18,000
未払消費税等	3,233	2,261
未払法人税等	2,634	1,734
前受金	19,215	20,937
賞与引当金	5,182	2,049
その他の引当金	123	104
その他	20,981	24,709
流動負債合計	142,757	140,635
固定負債		
社債	50,000	42,000
長期借入金	83,160	80,901
繰延税金負債	1,318	1,345
その他の引当金	477	435
退職給付に係る負債	21,716	22,066
長期預り保証金	27,564	28,033
その他	2,558	2,805
固定負債合計	186,795	177,588
負債合計	329,552	318,223
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,157	26,157
資本剰余金	12,914	12,903
利益剰余金	91,986	101,127
自己株式	△677	△706
株主資本合計	130,380	139,482
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,914	10,111
繰延ヘッジ損益	0	△16
為替換算調整勘定	1,026	722
退職給付に係る調整累計額	△1,398	△1,216
その他の包括利益累計額合計	9,542	9,601
新株予約権	384	453
非支配株主持分	2,874	3,025
純資産合計	143,181	152,562
負債純資産合計	472,734	470,786

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
営業収益	261,354	266,331
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	228,053	227,678
販売費及び一般管理費	20,326	20,663
営業費合計	248,379	248,342
営業利益	12,974	17,989
営業外収益		
受取利息	21	22
受取配当金	716	630
持分法による投資利益	131	234
雑収入	950	700
営業外収益合計	1,819	1,588
営業外費用		
支払利息	1,710	1,637
雑支出	389	270
営業外費用合計	2,100	1,908
経常利益	12,693	17,669
特別利益		
固定資産売却益	509	124
受託工事金受入額	70	383
工事負担金等受入額	110	268
独禁法関連支払和解金一部返戻	—	1,189
その他	283	86
特別利益合計	974	2,053
特別損失		
固定資産圧縮損	274	681
固定資産除却損	94	280
その他	45	118
特別損失合計	415	1,080
税金等調整前四半期純利益	13,252	18,642
法人税、住民税及び事業税	2,673	4,374
法人税等調整額	2,079	1,830
法人税等合計	4,753	6,205
四半期純利益	8,499	12,437
非支配株主に帰属する四半期純利益	271	320
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,227	12,116

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	8,499	12,437
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,588	198
繰延ヘッジ損益	29	△16
為替換算調整勘定	232	△386
退職給付に係る調整額	198	182
持分法適用会社に対する持分相当額	13	△37
その他の包括利益合計	3,062	△61
四半期包括利益	11,562	12,376
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	11,258	12,175
非支配株主に係る四半期包括利益	303	200

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	63,329	36,167	60,332	63,114	28,444	251,388	34,693	△24,728	261,354
セグメント利益	4,018	5,314	274	1,579	1,520	12,707	473	△207	12,974

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,707
「その他」の区分の利益	473
セグメント間取引消去	358
全社費用(注)	△566
四半期連結損益計算書の営業利益	12,974

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

当第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	運輸業	不動産業	流通業	物流業	レジャー・ サービス業	計			
営業収益	65,609	37,640	61,325	64,830	28,689	258,095	31,321	△23,085	266,331
セグメント利益	6,547	6,573	853	1,913	1,600	17,488	110	390	17,989

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ICカード事業、車両整備関連事業、建設関連事業及び金属リサイクル事業を含んでいます。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	17,488
「その他」の区分の利益	110
セグメント間取引消去	934
全社費用(注)	△544
四半期連結損益計算書の営業利益	17,989

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社の管理費です。

## 4. 補足情報

## (1)セグメント別損益概況

(第3四半期連結業績)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	63,329	65,609	2,280	3.6
不動産業	36,167	37,640	1,472	4.1
流通業	60,332	61,325	993	1.6
物流業	63,114	64,830	1,716	2.7
レジャー・サービス業	28,444	28,689	244	0.9
小計	251,388	258,095	6,707	2.7
その他	34,693	31,321	△ 3,372	△ 9.7
調整額	△ 24,728	△ 23,085	1,642	-
合計	261,354	266,331	4,977	1.9
営業利益				
運輸業	4,018	6,547	2,529	62.9
不動産業	5,314	6,573	1,258	23.7
流通業	274	853	578	210.4
物流業	1,579	1,913	333	21.1
レジャー・サービス業	1,520	1,600	80	5.3
小計	12,707	17,488	4,780	37.6
その他	473	110	△ 363	△ 76.6
調整額	△ 207	390	598	-
合計	12,974	17,989	5,015	38.7

(通期連結業績予想)

(単位:百万円、単位未満は切捨て)

	前期	当期(予想)	増減額	増減率(%)
営業収益				
運輸業	83,770	86,000	2,229	2.7
不動産業	58,288	55,700	△ 2,588	△ 4.4
流通業	79,297	80,500	1,202	1.5
物流業	89,001	88,000	△ 1,001	△ 1.1
レジャー・サービス業	38,301	38,700	398	1.0
小計	348,659	348,900	240	0.1
その他	52,561	48,700	△ 3,861	△ 7.3
調整額	△ 37,697	△ 36,500	1,197	-
合計	363,523	361,100	△ 2,423	△ 0.7
営業利益				
運輸業	4,169	7,100	2,930	70.3
不動産業	9,268	9,300	31	0.3
流通業	303	900	596	196.5
物流業	2,197	2,700	502	22.9
レジャー・サービス業	1,615	1,100	△ 515	△ 31.9
小計	17,553	21,100	3,546	20.2
その他	1,643	700	△ 943	△ 57.4
調整額	△ 746	△ 300	446	-
合計	18,451	21,500	3,048	16.5

## (2)数量等(連結)

## ①鉄道旅客人員・旅客収入(運輸業)

	単位	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	78,567	80,675	2,108	2.7
定期外	千人	34,811	36,085	1,274	3.7
定期	千人	43,756	44,590	834	1.9
旅客収入	百万円	15,385	15,751	365	2.4
定期外	百万円	9,537	9,798	261	2.7
定期	百万円	5,848	5,953	104	1.8

## ②乗合バス旅客人員・旅客収入(運輸業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
旅客人員	千人	203,126	204,814	1,688	0.8
定期外	千人	112,651	113,108	457	0.4
一般	千人	107,387	107,749	362	0.3
高速	千人	5,264	5,359	95	1.8
定期	千人	90,475	91,706	1,231	1.4
旅客収入	百万円	36,535	37,065	529	1.4
定期外	百万円	26,946	27,297	350	1.3
一般	百万円	20,366	20,576	210	1.0
高速	百万円	6,580	6,720	140	2.1
定期	百万円	9,589	9,768	179	1.9

## ③分譲販売区画数(不動産業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
分譲販売区画数	区画	271	318	47	17.3
マンション	戸	110	142	32	29.1
戸建	区画	133	157	24	18.0
リノベーション	戸	28	19	△9	△32.1

## ④国際貨物取扱高(物流業)

		前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増減	増減率(%)
航空輸出	千トン	97	92	△5	△5.6
航空輸入	千件	285	282	△2	△1.0
海運輸出	千TEU	39	43	3	10.1
海運輸入	千TEU	52	58	5	10.4